

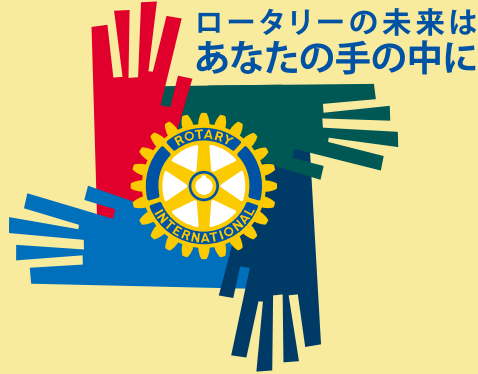


神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2009-2010年度 R I 会長 ジョン・ケニー



2009-2010年度 第2590地区ガバナー 野坂 定

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|
| ● 会長 | 河野 明光 | ● 会長エレクト | 横山 範夫 |
| ● 副会長 | 古川 陽太郎 | ● 副会長 | 石川 正三 |
| ● 幹事 | 山田 正憲 | ● 副幹事 | 飯田 泰之 |
| ● 会計 | 朝日 達夫 | ● 副会計 | 田口 健太郎 |
| ● S A A | 月山 勇 | ● 副 S A A | 伊澤 政宏 |
| ● 副 S A A | 矢野 修二 | ● クラブ会報 | 森 永 健 |

●クラブテーマ「信頼」●



事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555

例会日 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)

例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/>

E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2009-2010年度 第40号週報 No. 1646 2010年(平成22年) 4月23日 第1646回例会記録 5月7日発行

司 会 飯田 泰之 副幹事

誕生日祝 山崎 善也 会員 (4月29日)

点 鐘 河野 明光 会長

斉 唱 「それでこそロータリー」

四つのテスト 伊東 英紀 職業奉仕委員長 (第1例会のみ)

ゲスト紹介 金 哲彦 様 (ゲストスピーカー)



本日〈5月7日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 ローストビーフ デフォールソース
- ◆ 卓 話 「ロータリーへの感謝」
指揮者・作曲家 柳澤 明良 様
(紹介者 角田 伯雄 会員)

結婚記念日祝

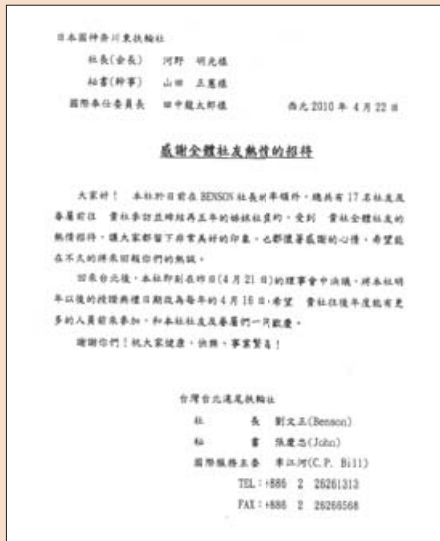
田邊 正彦 会員 (4月23日)
 藤橋恒一郎 会員 (4月28日)
 梅崎 興生 会員 (5月4日)



会長報告

河野 明光 会長

・台北滬尾ロータリークラブよりお礼状が届きました。



【日本語訳】

神奈川東ロータリークラブ御中
 社長(会長) 河野 明光様
 秘書(幹事) 山田 正憲様
 国際奉仕委員長 田中 龍太郎様

2010年4月22日

貴社ご友人の熱意あるご招待の感謝について

こんにちは、先日BENSON会長率いる計17名の会員とその家族が貴社を訪問し、5年の姉妹クラブ協定を結びました。その際、貴社のメンバーの皆様から温かい招待を受け、とても楽しい思い出となり、感謝の気持ちでいっぱいです。そこで近い将来にお返しをしたいと考えております。

台湾に帰国後、4月21日の理事会にて、今後毎年4月16日を式典

の日とすることを決定しました。

来年、貴社の多くの方が来られることを希望しています。

有り難う御座いました。皆様のご健康と幸せ、事業のますますのご繁栄をお祈り申し上げます。

台湾台北滬尾ロータリークラブ

社長 劉文正 (Benson)

秘書 張慶忠 (John)

国際サービス委員 李江河 (C.P. Bill)

幹事報告

山田 正憲 幹事

- ・次週4月30日は休会となります。次回の例会は5月7日です。また、事務局は5/3～5/5までお休みとなります。
- ・第1、第2、第3グループのIM報告書が届いておりますので回覧致します。また、皆さんにご協力頂いたアンケートの結果も後ろの方に掲載されておりますので、ご覧ください。
- ・先日、会長・幹事で出席致しました横浜北RC30周年記念式典にて、記念誌を頂いて参りましたので、回覧致します。
- ・神奈川RC50周年記念講演会の案内が来ておりますので回覧します。

◎例会変更のお知らせ

*横浜鶴見西ロータリークラブ

平成22年5月12日(水) 休会

*横浜あざみロータリークラブ

平成22年5月12日(水) 移動例会 点鐘12:30

5月19日(水) 移動例会 点鐘12:30

*横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

平成22年5月18日(火) 移動例会 点鐘17:30

*横浜田園ロータリークラブ

平成22年5月25日(火)⇒22日(土) 家族会 鎌倉散策

出席報告

茂木 知子 委員長

| | | | |
|-------|--------|----------|--------|
| 会員総数 | 59名 | (46+13)名 | |
| 出席会員数 | 41名 | (34+7)名 | |
| 出席率 | 77.36% | | |
| ゲスト | 1名 | ビジター | 0名 |
| 前回補正後 | 89.09% | 前々回補正後 | 89.74% |

スマイルボックス

伊澤 政宏 副SAA

山崎善也君 誕生日のお祝い、ありがとうございます。

田邊正彦君 結婚祝い、ありがとうございます。

藤橋恒一郎君 結婚祝い、ありがとうございます。世に言うお友達夫婦でございます。

河野明光君 一昨日の次年度理事・役員・委員長会議に出席し、横浜次年度会長の意気込みを感じ取ることが出来ました。ご活躍を期待しています。

山田正憲君 ①先週は皆様お疲れ様でした。②金哲彦様、お話し楽しみにしています。

山田富雄君 森永さん、友添さん、先日はお世話になりました。

横山範夫君 次年度理事・役員・委員長会議参加の皆様、ありがとうございました。チョイと長過ぎまして申し訳ありませんでした。

飯田泰之君 先日の次年度理事・役員・委員長会議出席の皆さん、ご苦労様でした。

天野公史君 金哲彦様、本日はお忙しいところ、ありがとうございます。楽しみにしておりました。よろしく願い致します。

茂木知子さん 川邊さんに“人も建物も手入れが肝心”という話を伺いました。そこで、伊澤さん、ゴールドンゲートブリッジを塗り直すそうです。(格安で)

月山 勇君 ①先日の次年度理事・役員・委員長会議では、横山エレクト他出席の皆様お疲れ様でした。また、二次会では大変お世話になりました。②先週の台北滬尾扶輪社歓迎会では、田中委員長始め、参加の皆様お疲れ様でした。

矢野修二君 皆様、先週はご苦労様でした。

伊澤政宏君 先日の次年度理事・役員・委員長会議出席の皆様、ご苦労様でした。次年度、よろしく願い致します。

| | | |
|-------|-----|------------|
| 4月23日 | 13件 | 37,000円 |
| 本年度累計 | | 1,941,524円 |

卓 話

「『箱根駅伝』指導マネジメント」



NPO法人 ニッポンランナーズ 理事長 金 哲彦 様
(紹介者 上阪 哲也 会員)

【金 哲彦 氏プロフィール】

1964年福岡県北九州市出身。中学校より陸上・長距離を本格的に始める。八幡大学付属高校(現九州国際大学付属高等学校)卒業後、早稲田大学教育学部に進学。競争部に属し、箱根駅伝では1年生から4年連続で5区の山を上りを走り活躍。2度の区間賞を記録する。卒業後リクルートに入社。「リクルートランニングクラブ」設

立後、社会人としてマラソンを続ける。95年に同クラブコーチに、95年からは監督に就任。有森裕子、高橋尚子らオリンピックメダリストを育て強豪クラブの礎を築く。2002年、NPO法人「ニッポンランナーズ」設立。理事長として市民ランナーの指導にあたるかわら、テレビ、ラジオの解説者としても活躍中。2005年からは東京経済大学陸上競技部アドバイザーコーチを務める。

【2005年から金哲彦氏が指導する東京経済大学の箱根駅伝予選会戦績と金氏コメント】

<2006年> 8年ぶりに出場を果たすも1人が棄権し公式記録なし。

8月よりこの大会で20キロをしっかりと走りきる練習をしてきた為、怪我人以外は実力通りかそれ以上の結果を出してくれた。30キロ走を4回取り入れた練習の成果が後半の走りに現れていて、ヘロヘロになり失速した選手は皆無であった。来年に向けての明確な目標は25位の東大程度の記録(総合タイム11時間09分51秒)と順位を狙いたい。うまく行ければ再来年には本選会出場をターゲットにできる20位以内の達成と選抜チームでの出場が実現出来るかもしれない。これからは益々厳しい練習になります。

<2007年> 総合時間・順位：11時間40分07秒 33位

今回は大半の選手が自己新記録を達成してくれました。最も重要な大会においてベスト記録を出した学生を褒めてやりたいと思います。来年より宿舎が設けられ、徐々に箱根を目指すための環境も整い、それに伴って学生達の意識も高まっています。来年以降箱根駅伝予選会の結果は上がることはあっても下がる事はありません。あと2年(2回)で選抜チーム候補選手に東経大から選出されることを約束します。

<2008年> 総合時間・順位：11時間09分52秒 22位

強化を始めて4年目になりますが、2年目で予選会出場を果たし、3年目の昨年は32位、そして今年22位と躍進する事が出来ました。これからも一年一年を飛躍の年として参ります。本日も大半の選手が自己新記録で走っていますが、誰一人として満足していません。これから記録が上がっていくほど苦しくなっていきますが、皆様の応援が力となります。これからもご支援の程宜しくお願い致します。今回の予選会出場校をAランク・Bランクに分けると東経大の位置付けはBランクのトップに躍進して参りました。今年の場合Aランク最下位校の創価大学が21位で東経大とのタイム差は約23分あります。来年の我がチームの目標は、いよいよ箱根本選会出場をターゲットに出来るAランク入りを目指す事です。来年の東経大にご期待下さい。

<2009年> 総合時間：10時間49分44秒 23位

今年は最低限の目標(10時間50分以内)は達成したものの、他チームも充実していました。あと10分短縮したところで順位は変わりません。練習パターン・練習量としては今年の練習でほぼ完成されています。今後の課題としては、選手個々のメンタル面の成長です。そして、5000m、10000mの記録を向上させてスピードに余裕を持たす事です。この点の強化を図り、来年は10時間30分以内を目指します。

ロータリーミニ情報

「管理委員長の思い、なぜロータリアンは財団を支援するのか」

過去、数カ月の間、アーチC. クランフ・ソサエティーに入会されたたくさんのロータリアンと配偶者の方々にお会いすることが出来ました。私はロータリアンがなぜロータリー財団に惜しみない寄付をしているのか、いつも興味を持っているのですが、その理由はさまざまのようです。

ボブ・セリンガーさんは、健康上の危機に直面していた時に、所属クラブの会員から支援を受けた経験を持っていますが、「これほど寛大で親愛に満ちた組織にお返しが出来なかった」と言います。

ビル・ウィルソンさんとジーン夫人は財団に寄付することによって、「世界をもっと良くすることを約束している」と考えています。

ペギー・ブルームフィールドさんの場合は、すでにアーチC. クランフ・ソサエティーの会員だった息子さんに触発されて寄付をすることにしました。彼が寄付をする理由というのは「使ったものをもっと良い状態にして返すのは、私たちの責任だからです」ということでした。もちろん、財団を支援するのに25万米ドルの寄付をしなければならぬわけではありません。ロータリアンにはたいてい、達成したい人道的目標があります。

最近、アーチC. クランフ・ソサエティーに入会したジャック・ハリグさんとヴィヴィアン夫人のように、「ロータリアンが自分たちだけでは普通出来ないようなことでも、財団に寄付することによって世界中で出来るようになる」のを皆さん知っているのです。

多くの問題を抱える現在の世界で、ロータリー財団が必要とされているのも、このような大きなことを私たちが実現出来るからです。そして、この上なく重要なこの活動を続けることが出来るかどうかは、皆さまのご支援にかかっています。

2009-10年度 財団管理委員長
グレン E. エステス・シニア

「RI会長メッセージ」

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、被災者に希望をもたらす親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、1月に大地震がハイチを襲った後、ロータリアンたちは彼らがどのようにして支援を行うことが出来るかについて、電話やEメールで議論を始めました。国際ロータリーがロータリーの緊急支援について報じると、ロータリアンたちはこの議論をオンライン上で始めました。当初のコメントを見れば、多くのロータリアンたちがどのようなことを考えていたかがわかります。

「ロータリアンたちを何らかの援助に送り始めるとしたら、私にお手伝い出来ることがあるかどうか、ぜひお知らせ下さい」

世界各地から、そして地元でも、ロータリーのウェブサイトや私たちの公式メディアでのこのような申し込みは、日を追って増えて

行きました。ロータリアンたちはシェルターボックスやアクアボックスへの資金として何千ドルも集めたり、ロータリー・ハイチ大地震救済基金に寄付したり、荒廃した国への食糧や支給品の輸送、医療従事者を派遣する手段を組織したと報告しました。

ハイチとその周辺ではロータリアンたちも大忙しでした。地元ロータリアンたちは、取り残された家のない人々にシェルター・ボックスを配る手助けをしました。ロータリアンで内科医のクラウド・スレナ氏は、自宅が損害を受けていたにもかかわらず、それを臨時の病院にして100人もの地震で負傷した人を受け入れました。

第7020地区（ハイチを含むカリブ海の島々）は飛行機に医療用品を積んで飛び回っていましたが、救済基金を設立し、震災後の数週間、支援のための戦略を練りました。報道関係者が立ち去った後もロータリアンは……

そして、この数週間で、そして数か月あるいは何年にもわたってできえ、ロータリーは最大の貢献を成し遂げました。

ロータリーは災害救済機関ではありません。しかし、私たちは長期にわたる復興を得意としています。報道関係の関心がなくなった後も、ロータリーはそこにいます。

ハイチの事例では、17の地元クラブとそれらを助けようとする何千ものクラブがあります。もし、バングラディッシュ、ホンデュラス、インドネシア、そのほか、数え切れないほどの国々での復興活動を例に考えるならば、人々の関心が消え去り、メディアが立ち去った後も、ロータリアンたちはハイチにいます。

「震災前より良いものを生み出す」

今月号の「Global Outlook」をご覧になれば、多くの国々、震災後の復興を援助した国々、地域で、失われたものを元に戻すだけでなく、それと同様、より良いものを生み出したロータリーの成功例を知ることが出来ます。

窮地に立たされた人々への援助するロータリアンたちの情熱は、私たちの粘り強さと草の根的存在とあいまって、震災のために引き裂かれたこれらの人々の暮らしに希望をもたらし続けるでしょう。

ハイチでの悲劇に対する私たちの対応で、こうした恵まれない人々に対するロータリーとしての関心事と願いが明らかになり、ロータリーが最善を尽くすこと、すなわち奉仕を行うことを証明しました。

2009-10年度 RI 会長 ジョン・ケニー

【表紙の写真について】

「5月のお花畑 ～東京ディズニーランドにて～」

小池会員提供

次回《5月14日》の卓話予定

テーマ「未来に残そう青い海」

株Sea Ray 代表取締役 社本 博之 様
(紹介者 天野 公史 会員)